

令和2年3月19日

文化審議会の答申（登録有形文化財（建造物）の登録）について

文化審議会（会長 佐藤 信）は、令和2年3月19日（木）に開催された同審議会文化財分科会の審議・議決を経て、新たに133件の建造物を登録するよう文部科学大臣に答申しました。

この結果、官報告示を経て、登録有形文化財（建造物）は、12,692件となる予定です。

1. 今回答申された登録有形文化財（建造物）の概要

	新規登録	累 計
登 録 数	133件 25都道府県42市町村(区)	12,692件 47都道府県970市町村(区)

○時 代 別 (件)

	江戸以前	明 治	大 正	昭 和	計
新規登録	10	30	23	70	133
累 計	2,258	4,030	2,586	3,818	12,692

○種 別 (件)

	産 業			交通	官公 庁舎	学校	生活 関連	文化 福祉	住宅	宗教	治山 治水	他	計
	1次	2次	3次										
新規	0	24	21	0	2	1	0	21	44	20	0	0	133
累 計	118	1,311	1,589	505	226	385	336	407	5,685	1,839	208	83	12,692

(件)

	建 築 物	土木構造物	その他の工作物	計
新規登録	112	0	21	133
累 計	10,031	643	2,018	12,692

2. 今回の答申における主なもの

① 独創的な意匠が際立つ座敷蔵

旧吉田家住宅紫雲閣ほか1件 福島県田村郡三春町

三春町旧城下町の階段状敷地に建つ生糸商の住宅。紫雲閣は主屋北西上段に建つ2階建ての座敷蔵で、明治中頃に建設された。入母屋屋根の土蔵造りで、ベランダ風意匠の下屋を正面に設ける。内部は趣向を凝らした設えで、特に2階座敷は、軸部を赤色系の磯草模様仕上げ、床柱と落掛に龍の彫刻を巻くなど、豪華につくる。中国趣味を色濃く取り入れ、多彩な工芸技術を駆使した意匠奇抜で類稀な建物。



② 戦前の民芸運動の流行も垣間見える高貴なつくりの邸宅

旧尾張徳川家本邸主屋（八ヶ岳高原ヒュッテ） 長野県南佐久郡南牧村

尾張徳川家第19代当主義親が昭和9年に東京の目白に建てた本邸を、昭和43年に八ヶ岳へ移築したもの。ハーフティンバーを基調とし、大小の切妻屋根を組み合わせて変化を付けた外観を見せる。端正な意匠でまとめつつ、内外の木部を手斧で仕上げた温もりあるつくり。階段の手すり親柱上部などを飾る手彫りの熊の彫刻も印象的。戦前を代表する建築家・渡辺仁による邸宅建築の好例。



提供：竹中工務店

③ 雄大さと繊細さを兼ね備えた荘厳な美術館

京都市美術館本館 京都府京都市

平安神宮へ至る神宮道に面して建つ、昭和天皇即位に伴う奉祝記念事業で昭和8年に建設された美術館。設計図案を公募し、和洋の様式を巧みに織り交ぜた意匠が評価された建築家・前田健二郎の原案を基に、京都市土木局営繕課が設計した。鉄筋コンクリート造一部鉄骨造、地上2階地下1階建てで、四面中央に車寄せ付きの入り口を設ける。堂々たるつくりで、洗練された細部意匠も秀逸。



④ 圧倒的な表現力を持つ大阪万博のシンボル
太陽の塔 大阪府吹田市

昭和45年に開催された万国博覧会のために建てられた。岡本太郎の斬新な造形表現を、鉄筋コンクリート造や鉄骨造などを混用し、様々な建設技術を駆使して実現した。内部は展示空間そのものでありながら、階段を設けて地下展示と空中展示を結ぶ動線の役割も担った。大阪万博を象徴する存在感あるデザインで、現在も多くの人に親しまれる。



提供：大阪府

⑤ 巨匠・丹下健三によるモダニズム庁舎建築の好例
旧倉敷市庁舎（倉敷市立美術館） 岡山県倉敷市

昭和35年に建設された、鉄筋コンクリート造、地上3階地下1階建ての元庁舎。コンクリート打ち放しの柱や梁を平滑に見せる外観で、2階を太い柱と約20mの長大なプレストレスコンクリートの横架材で支える。南面には、先端を湾曲させた庇を付けて変化を付ける。長方形平面で、1、2階中心部に吹き抜けの大空間を設け、壁面を幾何学的な意匠で飾る。直線的な構成が、合理的なモダニズム建築の理念をよく示す。



⑥ 江戸時代の宇島の繁栄を物語る三層の鐘楼
教圓寺鐘楼 福岡県豊前市

周防灘に面する宇島に所在する浄土真宗本願寺派寺院の鐘楼で、文久3年(1863)に建設された。旧中津街道沿いの境内南西隅に建つ、正面三間、側面二間、木造3階建て袴腰付きで、宝形造り棧瓦葺きの屋根とし、入り口には唐破風屋根を付ける。内部には大小の梵鐘を吊る。鐘楼としては珍しい三層の構成で、かつては物見櫓としても利用したと伝わる。地域のランドマークとして親しまれている。



〈担当〉	文化庁文化財第二課	電話：03-5253-4111（代表）
	課長 岡本 任弘	
	課長補佐 田井 祐子	
	登録部門 江島 祐輔, 福田 剛史, 坂本 萌（内線 2797）	
	審議会係 小島 学, 森 弓乃（内線 3160）	

No	名称	所在地	建設年代	特徴など	種別	基準	
1	旧五十嵐家住宅事務所兼主屋	北海道釧路市	S25頃/H13改修	釧路市で工務店を営んでいた五十嵐一雄が建てた。二重窓の採用や機能的な造り付けの設備を備えた台所を家の中央に配すなど、道東の住宅では先駆的な試みが見られる。	建築物	住宅	2
2	鳥山米穀店店舗兼主屋	宮城県仙台市	M7頃/S53・同61・H20改修	天保創業の米穀商で、店舗兼主屋は明治7年頃の建築と伝わる。通り土間がないなど、旧仙台藩領の町家の特徴を示す。	建築物	産業3次	1
3	旧吉田家住宅主屋	福島県田村郡三春町(みはるまち)	M28頃	生糸商、吉田誠次郎が明治28年頃に建てた主屋と座敷蔵。中国趣味を加味した独創的な意匠を用い、特に紫雲閣は内部意匠が奇抜で、類稀な建物。現在は三春町の所有で、平成10年に公民館施設として開館した。紫雲閣は東日本大震災以降劣化が進み、同30年以降は内部非公開。	建築物	住宅	1
4	旧吉田家住宅紫雲閣(しうんかく)		M28頃		建築物	住宅	2
5	旧群南村役場庁舎(高崎市歴史民俗資料館)	群馬県高崎市	S33/S43増築、同53改修	昭和の町村合併で成立した村の役場庁舎。木造2階建て、寄棟造(よせむねづく)り棧瓦葺(さんがわらぶ)きで、当時の木造役場庁舎の様相を伝えている。現在は高崎市歴史民俗資料館として活用。	建築物	官公庁舎	1
6	キノエネ醤油事務所兼主屋	千葉県野田市	M30/M36増築	天保(てんぽう)元年創業の醤油醸造元で現在も醸造を継続。事務所兼主屋は事務所の正面外観にガラス窓を配した木造2階建て、旧火入場及び変電室は野田で最初期の鉄筋コンクリート造建築物。	建築物	産業2次	1
7	キノエネ醤油旧火入場(ひいれば)及び変電室		T10/S28増築、同51改修		建築物	産業2次	2
8	澁谷(しぶや)家住宅主屋	千葉県鎌ケ谷市	文政9(1826)/S53改修、同61増築	近世に名主(なぬし)、明治に村長を務めた名家の住宅。主屋は文政9年(1826)、米蔵は嘉永(かえい)元年(1848)、門は昭和前期の建築。主屋は地域の旧家に相応しい雄大な規模の民家。	建築物	住宅	1
9	澁谷家住宅米蔵		嘉永元(1848)/S50代改修		建築物	住宅	1
10	澁谷家住宅門		S前期/S50代改修		工作物	住宅	1
11	丸屋	千葉県鎌ケ谷市	M30頃/S31改修	木下(きおろし)街道鎌ケ谷宿の旧旅籠(はたご)。明治26年の大火後、3、4年かけて再建した。旅籠の建物は宿場の面影を伝えている。離れは明治31年の皇太子行啓の際、滞在されたと伝わる。	建築物	産業3次	1
12	丸屋離れ		M30頃/S50代増築		建築物	産業3次	1
13	伊東家住宅主屋	千葉県山武郡(さんぶぐん)芝山町(しばやままち)	M中期	芝山町の名望家、伊東祐之(すけゆき)が建てた住宅。急勾配の棧瓦葺き屋根は当初からと考えられ、茅葺(かやぶ)きからの過渡(かど)的様相を呈す。	建築物	住宅	1
14	数江(かずえ)家住宅主屋	東京都大田区	S14頃	設計はヴォーリズ建築事務所で、担当は東京支店長の松ノ井覚治(まつのいかくじ)と伝わる。外観はスパニッシュ風だが、全体は上質な数寄屋(すきや)風。竣工後2年程度で数江家に譲渡され、現在は市民有志が定期的な公開活用を行っている。	建築物	住宅	2
15	伊藤家住宅主屋	東京都杉並区	S28/S30・同42増築	作家の伊藤整(いとうせい)が建てた、補強コンクリートブロック造の住宅。田中一による設計で、戦後モダニズム住宅の展開を示す。	建築物	住宅	2
16	小杉湯	東京都杉並区	S8/S38・同46増築、H28改修	関東大震災後に建った高円寺の公衆浴場。正面に千鳥破風(ちどりばふ)や唐破風(からばふ)を掲げるなど、東京でよく見られた銭湯の典型例の一つ。	建築物	文化福祉	2
17	津雲家住宅主屋	東京都青梅市	S9	衆議院議員を務めた津雲國利が青梅に建てた迎賓施設。主屋は古写真から昭和9年の建築であることが明らかで、門と塀も同時期に建設したと伝わる。京都と地元青梅の大工が協働して施工した上質な接客空間。	建築物	住宅	2
18	津雲家住宅門		S9頃		工作物	住宅	1
19	津雲家住宅塀		S9頃		工作物	住宅	1

No	名称	所在地	建設年代	特徴など	種別	基準	
20	河鹿園(かじかえん)帳場兼主屋	東京都青梅市	T14頃/S50増築	JR青梅線御嶽駅(みたけえき)近傍に建つ、もと観光旅館。行楽ブームとなった奥多摩観光の典型的な施設で、開業当初に遡る帳場兼主屋、落ち着いた造作の数寄屋座敷である山魚楼、床柱(とこばしら)や落(お)とし掛(が)けの磨(みが)き丸太(まるた)が目を引く溪梅庵、上質な客室棟で奥多摩観光の隆盛を伝える枕流亭、独創的な造作を用いる射山荘、多様な趣を備えた大浴場、枕流亭と大浴場を繋ぐ渡廊下、枕流亭の中庭に建つ稲荷社の8件を、大正の終わりから昭和にかけて整備した。平成29年に旅館を廃業し、現在は「旅館建物室礼美術館河鹿園」というギャラリーとして活用している。	建築物	産業3次	1
21	河鹿園山魚楼(さんぎょうろう)		S5頃		建築物	産業3次	2
22	河鹿園溪梅庵(けいばいあん)		S5頃/S39頃改修、H元増築		建築物	産業3次	2
23	河鹿園枕流亭(ちんりゅうてい)		S5頃/S29移築・増築		建築物	産業3次	2
24	河鹿園射山荘(しゃざんそう)		S5/H元増築		建築物	産業3次	2
25	河鹿園大浴場		S前期/H元増築		建築物	産業3次	2
26	河鹿園渡廊下(わたりろうか)		S前期/S29増築、H元改修		建築物	産業3次	2
27	河鹿園稲荷社		S30頃		建築物	産業3次	2
28	旧太田家住宅主屋(宝善院三摩耶庵(さんまやあん))	神奈川県鎌倉市	S11/S16増築	鎌倉市宝善院境内に所在する木造の和洋折衷住宅。昭和11年の建築で、和洋の意匠を巧みに融合する。施主は実業家の太田恭平、設計は葛西萬司。	建築物	住宅	2
29	材木座公会堂	神奈川県鎌倉市	T7/H9頃改修	鎌倉市材木座に建つ、住民の寄付で建設した集会所兼防災施設。消防自動車の導入により、消防機能は移転したが、現在でも地域の集会所として利用している。	建築物	文化福祉	1
30	陽願寺(ようがんじ)本堂	福井県越前市	M35	武生(たけふ)の中心市街に所在する浄土真宗本願寺派の寺院。嘉永5年(1852)の武生大火で本堂を含む諸堂を焼失し、現在の伽藍(がらん)はその後の再建によるもの。明治35年建築で、寄棟造りの大型本堂、玄関の上部に重厚な小屋組みを現す庫裏、高い格式を備えた接遇施設の対面所、上質な空間を実現している御殿、落ち着いた意匠の応接空間である洋館、寺院内の私的空間の有り様を示す客殿、高窓から柔らかな外光を取り込むなどの造作を試みている納骨堂、境内背後の景観を構成する土蔵、禅宗様(ぜんしゅうよう)を基調とした鐘楼の9件。	建築物	宗教	2
31	陽願寺庫裏(くり)		M前期/S30代増築		建築物	宗教	1
32	陽願寺対面所(たいめんしょ)		M前期/M44改修		建築物	宗教	2
33	陽願寺御殿(ごてん)		M35頃		建築物	宗教	2
34	陽願寺洋館		S9頃		建築物	宗教	2
35	陽願寺客殿(きゃくでん)		S17頃		建築物	宗教	2
36	陽願寺納骨堂		S26		建築物	宗教	2
37	陽願寺土蔵		M30頃		建築物	宗教	1
38	陽願寺鐘楼(しょうろう)		M23		工作物	宗教	2
39	信洋舎製紙所漉場(すきば)棟	福井県越前市	M後期	越前和紙の産地に所在する明治19年に設立された製紙所。漉場棟、旧休憩場及び張場、ボイラー及び旧ロール場棟、旧塵取場及び仕上場棟の4件が作業工程順に建ち並ぶ。現在でも伝統産業を支え続けている製紙工場。	建築物	産業2次	1
40	信洋舎製紙所旧休憩場及び張場(はりば)棟		M19		建築物	産業2次	1
41	信洋舎製紙所ボイラー及び旧ロール場棟		M中期		建築物	産業2次	1
42	信洋舎製紙所旧塵取場(ちりとりば)及び仕上場(しあげば)棟		M32		建築物	産業2次	1
43	山梨大学水晶庫	山梨県甲府市	S2/H30移築	山梨県内で産出した水晶を保管展示する施設。鉄筋コンクリート造、平屋建てで、昭和2年の建築。小規模ながら県内では現存最古級の鉄筋コンクリート造建造物。	建築物	学校	2

No	名称	所在地	建設年代	特徴など	種別	基準	
44	身延山久遠寺(みのぶさんくおんじ)御真骨堂(ごしんこつどう)	山梨県南巨摩郡(みなみこまぐん)身延町(みのぶちょう)	M14	身延山久遠寺は明治8年の大火で諸堂を焼失した。格別な荘厳(しょうごん)の堂内をつくる御真骨堂、見応えのある意匠の小舎である祖師堂前香炉屋は大火後の建物。土間床(どまゆか)の拝殿である祖廟拝殿、拝殿と統一感ある社頭景観をつくっている祖廟域水屋が建つ祖廟域の整備は、藤島亥治郎(ふじしまがいじろう)博士らが委員となり計画された。その他、29世日蓮(にちえん)を祀る蓮師堂、安定感ある姿形の奥之院思親閣鐘堂、山中境内入り口に建つ発軫閣、日蓮宗寺院の茶所(ちゃしよ)として希少な総門茶屋が点在。平成30年に登録した祖師堂及び御供所(ごくうしよ)ほか18件と併せて、境内の主要建物の登録は完了の見込み。	建築物	宗教	2
45	身延山久遠寺祖師堂前香炉屋(そしどうまえこうろや)		M12		工作物	宗教	2
46	身延山久遠寺祖廟拝殿(そびょうはいでん)		S17		建築物	宗教	2
47	身延山久遠寺祖廟域水屋(そびょういきみずや)		S19		工作物	宗教	2
48	身延山久遠寺蓮師堂(えんしどう)		M9/H3改修		建築物	宗教	1
49	身延山久遠寺奥之院思親閣鐘堂(おくのいんしんかくしょうどう)		S10		工作物	宗教	1
50	身延山久遠寺発軫閣(ほつちんかく)		元文4(1739)/S55改修		建築物	宗教	1
51	身延山久遠寺総門茶屋(そうもんちゃや)		M27		建築物	宗教	2
52	善光寺鐘楼	長野県長野市	嘉永6(1853)/T15改修	本堂の南東に建つ、嘉永6年(1853)建立の鐘楼と、門前町の中に建つ、大正7年建立の仁王門。いずれも棟札により建築年代が明らかで、古刹の境内を構成している。	工作物	宗教	1
53	善光寺仁王門		T7/S52改修		建築物	宗教	1
54	島木赤彦寓居(ぐうきよ)	長野県塩尻市	M前期/M後期増築、S30代改修	街道に面して本棟造り風の外観を持つ。もと太田家住宅主屋の角屋(つのや)で、主屋本体は建て替えられた。アララギ派の歌人・島木赤彦が広丘尋常高等小学校に赴任した際、この角屋に下宿した。善光寺街道沿いの様相を伝える。	建築物	住宅	1
55	旧尾張徳川家本邸主屋(ハヶ岳高原ヒュッテ)	長野県南佐久郡(みなみさくぐん)南牧村(みなみまきむら)	S9/S43移築	尾張徳川家第19代義親(よしちか)が昭和9年に目白に建設した本邸を、昭和43年にハヶ岳に移築したもの。渡辺仁(わたなべじん)設計による邸宅建築の好例。	建築物	住宅	2
56	旧深澤家住宅主屋(古民家割烹(かっぱう)ひよけ家)	静岡県伊東市	S6/H30改修	伊東市に所在し、海岸沿いの旧道に面する2階建ての町家。当地区で希少な戦前の和風住宅。現在は割烹料理店として活用。	建築物	住宅	1
57	YMCA東山荘(とうざんそう)フィッシャー館	静岡県御殿場市	S25/H22改修	YMCA東山荘は富士山を望む敷地に所在。落ち着いた佇まいのフィッシャー館は木造平屋建て、昭和25年の建築で、ヴォーリス建築事務所の設計。内外観に変化をもたせた齊藤記念館は鉄筋コンクリート造2階建て、昭和40年の建築で、村田政真(むらたまさちか)の設計。	建築物	文化福祉	1
58	YMCA東山荘齊藤記念館		S40/H2改修		建築物	文化福祉	2
59	名古屋市公会堂	愛知県名古屋市	S5/S33・同55・H31改修	名古屋市の鶴舞(つるま)公園内に所在。昭和5年に昭和天皇御成婚記念事業で建てたもので、設計は名古屋市建築課、施工は大林組(ほか)。初期の鉄骨鉄筋コンクリート造建築。	建築物	文化福祉	2

No	名称	所在地	建設年代	特徴など	種別	基準	
60	葛利毛織(くずりけおり)工業株式会社工場	愛知県一宮市	S7頃/S20頃・同30代増築	一宮市の木曾川沿いに所在する、今なお盛んな織物業の隆盛を伝える工場とその関連施設群。工場のほか、和風座敷を備えた外観洋風の事務所、職住一体の工場施設の様相を伝える主屋、端正な造りの離れ、住み込みで働いていた時代の男子寮、工場を構成する附属施設の浴場及び便所、近代産業施設の景観に趣を添える土蔵、敷地西側の景観を構成する原糸倉庫と倉庫の9件。	建築物	産業2次	1
61	葛利毛織工業株式会社事務所		S7頃		建築物	産業2次	1
62	葛利毛織工業株式会社主屋		S24頃		建築物	産業2次	1
63	葛利毛織工業株式会社離れ		S7頃/S25頃・同50頃増築		建築物	産業2次	1
64	葛利毛織工業株式会社男子寮		S27頃/S32頃増築		建築物	産業2次	1
65	葛利毛織工業株式会社旧浴場及び便所		S30頃/S30代増築		建築物	産業2次	1
66	葛利毛織工業株式会社土蔵		E末期		建築物	産業2次	1
67	葛利毛織工業株式会社原糸倉庫		S23頃		建築物	産業2次	1
68	葛利毛織工業株式会社倉庫		S32頃		建築物	産業2次	1
69	京都市美術館本館	京都府京都市	S8/R元改修	京都市左京区南端で神宮道(じんぐうみち)に西面して建つ。本館は昭和8年の建築。日本趣味を基調とするという条件で設計図案を公募し、和洋の様式を巧みに織り交ぜた前田健二郎案が採用された。実施設計は京都市土木局管轄課が担当。表構えを構成する正門(北)と正門(南)、北面の構えを構成する北門、外構を構成する北案内板と南案内板は、本館と同時期に建設したと考えられる。東門は美術館の前身で、明治42年に開館した京都商品陳列所の門として、京都商品陳列所の本館と同じく武田五一(たけだごいち)が設計したと伝わる。	建築物	文化福祉	2
70	京都市美術館正門(北)		S8頃		工作物	文化福祉	1
71	京都市美術館正門(南)		S8頃		工作物	文化福祉	1
72	京都市美術館北門		S8頃		工作物	文化福祉	1
73	京都市美術館東門		M後期		工作物	文化福祉	1
74	京都市美術館北案内板		S8頃		工作物	文化福祉	2
75	京都市美術館南案内板		S8頃		工作物	文化福祉	2
76	今村家住宅主屋	京都府京都市	宝暦12(1762)頃/M23頃・S6頃改修	京都の本町通(ほんまちどおり)に面して主屋が、その背面に茶葉の乾燥に使用したと伝わる納屋が建つ。主屋は文書により宝暦(ほうれき)12年(1762)頃の建築と考えられ、京都市内で最古級の町家。	建築物	住宅	1
77	今村家住宅納屋		M前期		建築物	住宅	1
78	茶又(ちゃまた)旅館主屋及び離れ	京都府舞鶴市	S25	舞鶴市の旧田辺城下に所在する戦後復興した旅館。主屋及び離れと門及び塀は戦時強制疎開で破却し、戦後に再建したと伝わる。川沿いの景観を形成する土蔵は明治の家相図に描かれていることから、強制疎開を免れたと考えられる。	建築物	産業3次	1
79	茶又旅館土蔵		M前期		建築物	産業3次	1
80	茶又旅館門及び塀		S25		工作物	産業3次	1
81	旧十八屋(きゅうじゅうはちや)(櫻館(さくらかん))主屋	大阪府堺市	E後期	江戸時代に十八屋という屋号で仕出し屋を営んだと伝わる二軒長屋(にけんながや)。文化文政期(ぶんかぶんせい)の瓦の刻印等により江戸後期の建築と推定。近年は櫻館という名の地域コミュニティ施設として活用。	建築物	産業3次	1
82	太陽の塔	大阪府吹田市	S45/H5・同30改修	大阪万博のシンボルで、テーマ館プロデューサーの岡本太郎によるデザイン。丹下健三(たんげけんぞう)設計のテーマ館の地下展示と空中展示を結ぶシャフトの役割も果たす。当初はテーマ館の大屋根を貫く計画はなかったが、大屋根もシャフトも際立つ「ペラポーなもの」としてデザインした。斬新な造形を、鉄筋コンクリートや鉄骨などを用いた様々な建設技術を駆使して実現した。	建築物	文化福祉	3

No	名称	所在地	建設年代	特徴など	種別	基準	
83	旧坂家住宅主屋	兵庫県神戸市	T11/H23改修	神戸市内の高台に建つ住宅で、木造2階建ての和館と煉瓦造(れんがぞう)平屋建ての洋館からなる。大正11年の建築で、要所をステンドグラスで飾るなど、政財界人が邸宅を構えた当地の歴史を物語る。	建築物	住宅	1
84	旧芦屋市営宮塚町住宅	兵庫県芦屋市	S28/H30改修	芦屋市のもと市営住宅。戦後の住宅不足と都市の不燃化に対応した、戦後復興期の地方の非木造市営住宅として希少な現存例。	建築物	住宅	3
85	旧東洋リノリューム本館事務所棟(東リインテリア歴史館)	兵庫県伊丹市	T9/S56移築、H31改修	渡辺節(わたなべせつ)の設計で、会社設立と同時期に竣工した洋館の旧事務所棟。小規模ながらも独立初期の渡辺作品を知る上で貴重。	建築物	産業2次	2
86	藤岡家住宅主屋	奈良県奈良市	S23頃/H28改修	奈良市高畑町(たかばたけちょう)に建つ戦後の住宅。当初より前面道路から後退していたり、改修を受けていたりするものの、外観や内部平面などは伝統的な町家の形式を踏襲。	建築物	住宅	1
87	永井家住宅主屋	奈良県奈良市	E末期/T前期増築	江戸末期の主体部と大正前期の落ち棟(おちむね)座敷からなる町家。永井家は、江戸時代には布屋という屋号で木綿問屋を、明治、大正時代にはインクの製造販売を行った。伝統的な表構えは、往時の町並みの様相を伝える。	建築物	住宅	1
88	岡橋家住宅主屋・茶室及び渡廊下	奈良県橿原市	T6/S前期増築	橿原市に所在する、代々庄屋を務めた山林地主の住宅。山林地主らしい上質かつ豪壮な主屋・茶室及び渡廊下、屋敷景観を整える離座敷、化粧材を用いた小屋組みを現す山守出頭宿泊所、山守制度の有り様を示す山守宿泊所、屋敷構えを構成する内蔵、豪壮な外観の本蔵、装飾的に仕上げる瀬戸物蔵、路地沿いの景観を形成する東米蔵、表構えの一角をなす南米蔵、屋敷景観を引き締める北米蔵、景観に重厚さを加える新乾蔵、離座敷と調和した景観をなす西納屋及び庭門、敷地中央の屋敷景観を整える東納屋及び高塀、表構えを重厚に演出する長屋門、景観を格調高く整える東門及び土塀の15件で、離座敷は江戸末期の建築と考えられるが、その他はその後、昭和前期にかけて整備された。岡橋家は、江戸中期から吉野の山林を手に入れ、昭和前期にかけて増やした山林地主。	建築物	住宅	1
89	岡橋家住宅離座敷(はなれざしき)		E末期		建築物	住宅	1
90	岡橋家住宅山守出頭(やまもりしゅつと)宿泊所		S前期		建築物	住宅	1
91	岡橋家住宅山守(やまもり)宿泊所		S前期		建築物	住宅	1
92	岡橋家住宅内蔵		T8		建築物	住宅	1
93	岡橋家住宅本蔵		T6		建築物	住宅	1
94	岡橋家住宅瀬戸物蔵		M20頃		建築物	住宅	1
95	岡橋家住宅東米蔵		T8		建築物	住宅	1
96	岡橋家住宅南米蔵		S前期		建築物	住宅	1
97	岡橋家住宅北米蔵		T後期		建築物	住宅	1
98	岡橋家住宅新乾蔵		S13頃		建築物	住宅	1
99	岡橋家住宅西納屋及び庭門		S前期		建築物	住宅	1
100	岡橋家住宅東納屋及び高塀		S前期		建築物	住宅	1
101	岡橋家住宅長屋門		S前期		建築物	住宅	1
102	岡橋家住宅東門及び土塀	S前期	工作物	住宅	1		

No	名称	所在地	建設年代	特徴など	種別	基準	
103	和歌山県建築士会館	和歌山県和歌山市	S41/H25改修	昭和41年に建てられた、数少ない都道府県建築士会の自社ビル。正側面の外観を対比的に仕上げ立面に方向性を持たせるなど、モダニズムの設計手法を体現するオフィスビルの好例。	建築物	産業3次	2
104	北山家住宅主屋	和歌山県和歌山市	S前期	水産加工業を営む商家が、昭和前期に和歌浦に建てた住宅。木造2階建て、入母屋造り葺瓦葺きで、戦前期和風住宅の好例。	建築物	住宅	1
105	旧チャップマン邸主屋	和歌山県新宮市	T15/H30改修	宣教師チャップマンが大正15年に建てた住宅の主屋と石段及び石垣。設計は文化学院創設者の西村伊作(にしむらいさく)で、西村の作風の一端を伝える。市が取得し、平成30年に修理。現在は公開施設として活用。西村伊作が自邸として設計した、重要文化財旧西村家住宅が筋向いに建つ。	建築物	住宅	2
106	旧チャップマン邸石段及び石垣		T15頃		工作物	住宅	1
107	旧倉敷市庁舎(倉敷市立美術館)	岡山県倉敷市	S35/S58改修	昭和35年に倉敷市が建てた鉄筋コンクリート造の庁舎。丹下健三の設計によるモダニズム庁舎建築の好例。昭和58年に倉敷市出身の建築家浦辺鎮太郎(うらべしずたろう)の設計で改修し、市立美術館に転用。	建築物	官公庁舎	2
108	翁座(おきなざ)	広島県府中市	T14/S21増築、H6改修	石州街道上下宿(じょうげしゅく)に所在する、大正14年に建てられた芝居小屋。吹き抜けの客席や回り舞台装置などを備える。市が取得し、現在は公開施設として活用。	建築物	文化福祉	1
109	旧北室醫院(きたむろいん)診療所	徳島県美馬郡(みまぐん)つるぎ町	T10/S中期増築	徳島県つるぎ町に所在する地方の医院。明治元年に漢方医学の医院を開業し、後年西洋医学に移行した。地域医療を西洋医学で支えた自家の歴史を物語る診療所、地方の医療施設の様相を伝える病棟、重厚かつ上質な主屋、簡素な外観ながら医院機能を補佐した土蔵、重厚な意匠の庭門及び内堀、敷地南東の表構えを重厚に演出する土塀、敷地北辺の屋敷景観を整える石垣の7件。診療所は大正10年建築の洋風建築で医療設備等も残る。主屋は明治34年の建築で、内部には漢方医時代の薬局や診療所、床付きの座敷を配す。	建築物	文化福祉	1
110	旧北室醫院病棟		T10頃		建築物	文化福祉	1
111	旧北室醫院主屋		M34/S前期増築		建築物	文化福祉	2
112	旧北室醫院土蔵		M11		建築物	文化福祉	1
113	旧北室醫院庭門及び内堀		S前期		工作物	文化福祉	1
114	旧北室醫院土塀		T後期		工作物	文化福祉	1
115	旧北室醫院石垣		T後期		工作物	文化福祉	1
116	旧住友鉱業株式会社別子鉱業所長社宅主屋	愛媛県新居浜市(にいしまし)	S12/H30改修	新居浜市星越町(ほしごえちょう)に所在する、住友系企業の社宅群。住友山田社宅と呼ばれ、湿地を埋め立て造成した土地に、昭和4年頃から社宅の建設が始まった。旧住友鉱業株式会社別子鉱業所長社宅の華美さを抑えた端正かつ上質な造りの主屋、主屋と一連で端正な造りの応接棟、自由な造作をみせる茶室、旧住友別子鉱山株式会社の洋風意匠でまとめた外国人技師東社宅と西社宅、公用と私用空間を分けた旧住友化学工業株式会社幹部社宅、旧住友共同電力株式会社の幹部社宅と監査役社宅の8件で、昭和34年建築の旧住友共同電力株式会社監査役社宅以外は、昭和の戦前期に建てられた。	建築物	産業2次	2
117	旧住友鉱業株式会社別子鉱業所長社宅応接棟		S12/H30改修		建築物	産業2次	2
118	旧住友鉱業株式会社別子鉱業所長社宅茶室		S12/H30改修		建築物	産業2次	2
119	旧住友別子鉱山株式会社外国人技師東社宅		S5/S前期・同中期増築		建築物	産業2次	2
120	旧住友別子鉱山株式会社外国人技師西社宅		S5		建築物	産業2次	2
121	旧住友化学工業株式会社幹部社宅		S10/H30改修		建築物	産業2次	2
122	旧住友共同電力株式会社幹部社宅		S10		建築物	産業2次	2
123	旧住友共同電力株式会社監査役社宅		S34		建築物	産業2次	2

No	名称	所在地	建設年代	特徴など	種別	基準	
124	教圓寺(きょうえんじ)鐘楼	福岡県豊前市(ぶぜんし)	文久3(1863)/S55改修	周防灘(すおうなだ)に面する宇島(うのしま)に所在する。文久(ぶんきゅう)3年(1863)の建築で、物見櫓(ものみやぐら)も兼ねていたと伝わる、類稀な三層の鐘楼。	建築物	宗教	3
125	福岡県い業会館本館	福岡県三潁郡(みずまぐん)大木町(おおきまち)	S11/S中期、H26改修	大木町(おおきまち)に所在する、県内い業関係5団体の事務所。本館、旧宿直棟とも昭和11年の建築で、本館は町内では希少な洋風建築として貴重。	建築物	産業3次	1
126	福岡県い業会館旧宿直棟		S11/S18、H29改修		建築物	産業3次	1
127	西村家住宅店舗	熊本県熊本市	T6頃	熊本城下に所在する町家で、両側の敷地境に煉瓦造の防火壁を立てる。店舗は土蔵造(どぞうづくり)2階建てで、近代熊本の繁華街の様相を伝える。背面に続く主屋は賓客をもてなす設(しつら)えを随所に見せる。店舗と主屋を建てた大正6年頃は、砂糖や石油などを扱う商家。	建築物	産業3次	1
128	西村家住宅主屋		T6頃/H5改修		建築物	産業3次	1
129	旧岩崎家住宅(塩屋)店舗兼主屋	熊本県宇城市(うきし)	M39/S40頃・H12・同30改修	薩摩街道小川宿(おがわしゅく)に所在し、明治39年に呉服店として建築。昭和40年頃に道路拡張のため1階下屋が切り取られた。外観は改修されているが、内部の保存状態は良好。現在は女性グループが借用し、地域コミュニティの核施設として活用。	建築物	産業3次	1
130	佐藤家住宅離れ	大分県速見郡(はやみぐん)日出町(ひじまち)	M後期	幕末に海運業を営んだ旧家の離れ。数寄屋意匠を基調とした瀟洒な造り。主屋は昭和51年に建て替えられた。	建築物	住宅	1
131	旧鈴木馬左也(まさや)別邸主屋	宮崎県児湯郡(こゆぐん)高鍋町(たかなべちょう)	T12頃/H11改修	住友第3代総理事、鈴木馬左也が墓参用に建てた別邸。堅実な造りの主屋、近代的な工夫を見せる別邸の土蔵、旧武家町の景観を形成する土塀の3件で大正12年の建築と伝わる。現在は町が所有し、学習の場などに活用。	建築物	住宅	1
132	旧鈴木馬左也別邸土蔵		T12頃		建築物	住宅	1
133	旧鈴木馬左也別邸土塀		T12頃		工作物	住宅	1
<p>注 建設年代:Eは江戸、Mは明治、Tは大正、Sは昭和、Hは平成、Rは令和の略。 種別:土木は土木構造物、工作物はその他工作物の略。 基準:1は国土の歴史的景観に寄与しているもの、2は造形の規範となっているもの、3は再現することが容易でないもの。</p>							